

『アルプラス』『アリッツ』 ガラスブロック窓 組立取付説明書

説明書番号 MN-1525 表
改-1

- 販売店様・加工店様へのお願い。
- ・本説明書をお読みになる前に同封の『アルプラス・アリッツ 取扱い上のご注意とお願い』を必ず先にお読みください。
- 本説明書では、お使いになる人や他の人の財産への損害を未然に防ぐため次のような絵表示をしています。

絵表示	意味
	取り扱いを誤ると、使用者が傷害を負う危険や物的損害の発生が想定されることを示しています。
	「必ず行なっていたく事」を示しています。

※(ロ) (ハ) (ニ) (ホ) (ヘ) は余分に入っている場合があります。
※(ニ) はマドタイプの規格品には同梱されてません。

①	②	③	④	⑤	⑥
組立ネジ	ガラスブロック取付ネジ	ガラスブロック用 シーリングアップ材	ガラスブロック重ね部用 シーリングアップ材	フィン用釘	アングル用木ネジ
4X25ナベ	3.5X10セルフドリリングナベ	2X16:L=1000	Φ8:L=2000	2.1X32	3.1X20丸皿

別梱包品

本製品はガラスブロック枠のみですので、別途ガラスブロックを手配願います。
※ガラスブロックの梱包内には、ガラスブロックの他にテラスサイズ等のガラスブロックを重ねて使用する際のチリ出しスペーサーが同梱されています。

シーリング材について

目地に使用しているシーリング材のホワイト・ブラックは市販品でほぼ同じ色合いですが、グレーのみ特有の色合いになります。市販品では次のシーリング材が近い色合いとなりますので参考にしてください。

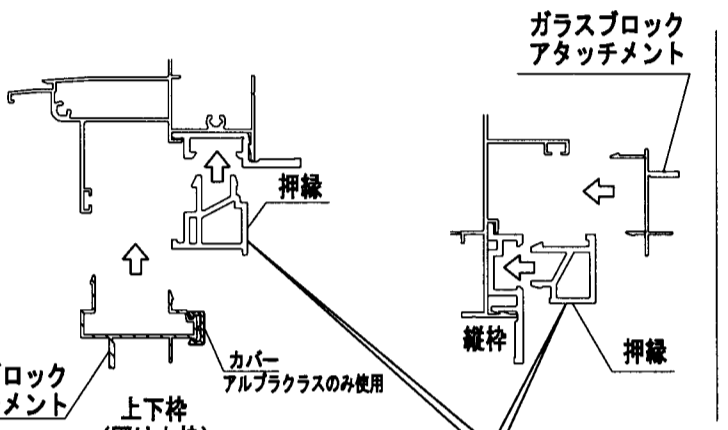
製造元	品番	色表示	製造元	品番	色表示
GE東芝シリコン(株)	トスシール	G5, G7	サンスター技研(株)	高モジュラス2505	グレー
横浜ゴム(株)	SS-310	グレー	信越化学工業(株)	KE-42	グレー
セメダイン(株)	8060プロ, 8070	グレー		シーラント45	グレー

1 枠の組み立て

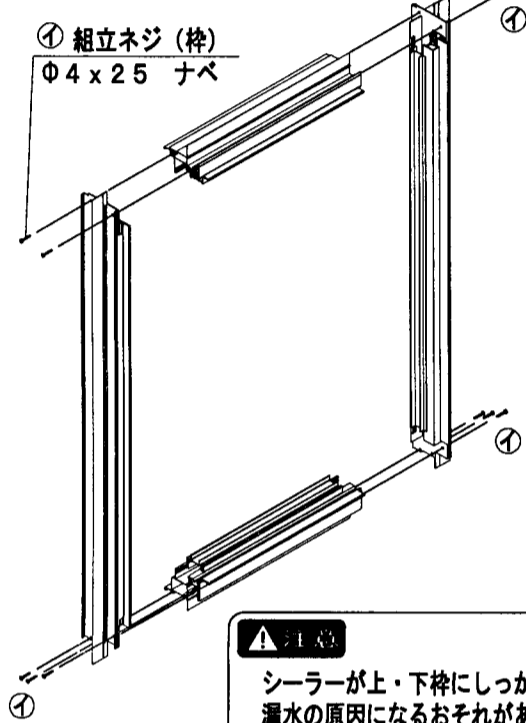
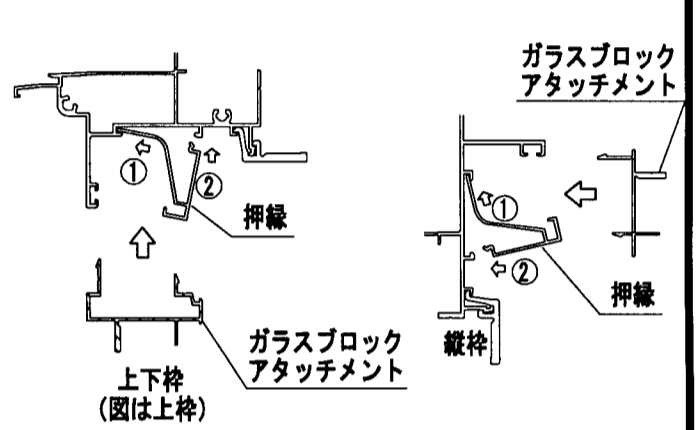
- ・組立て前に、アタッチメント材の仮固定用テープは剥がし、アングル部分に隙間が出ない様、注意して組み立ててください。

※本サッシ枠は嵌め殺し窓のガラス開口部にガラスブロック取付け用のアタッチメント部材を取付けた枠です。
組立時に押縁または、アタッチメント部材がずれたり、外れている場合には以下の手順で組立をおこなってください。

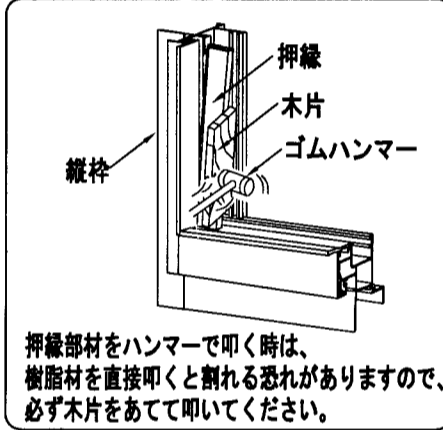
アルプラスの場合



アリッツの場合



- ⚠**
- シーラーが上・下枠にしっかり当たっているか確認してください。漏水の原因になるおそれがあります。
 - ・シーラーの位置ずれ、折れ曲がりがないことを確認してください。
 - ・シーラーが上・下枠形状にそって、均一にはみだしていることを確認してください。

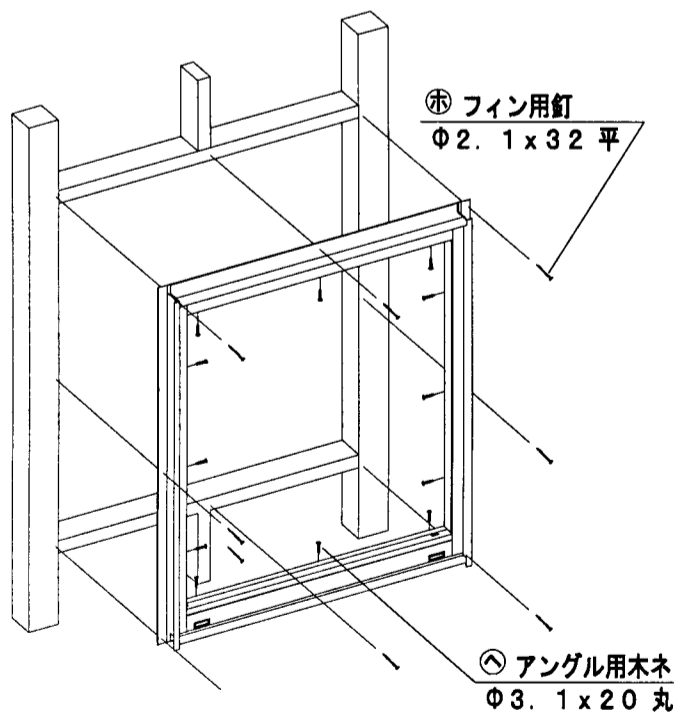


ポイント

- アタッチメント部材取付け時に嵌合がゆるい場合は以下の手順にて取付けをおこなってください。
- テープ等にて仮固定
- ペンチ等にて数力所ツメを開いてから嵌め込んでください。

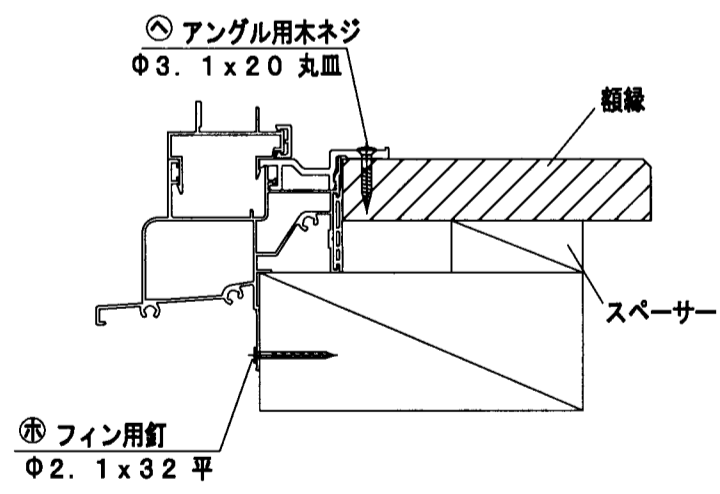
2 サッシ枠の取付け

ガラスブロックを取付ける前に、サッシ枠を躯体に取付ける事をお奨めいたします。
躯体へ取付ける前にガラスブロックを取付ける場合は、下記『ガラスブロック取付け時等の取扱いについて』を参照の上、作業を行ってください。

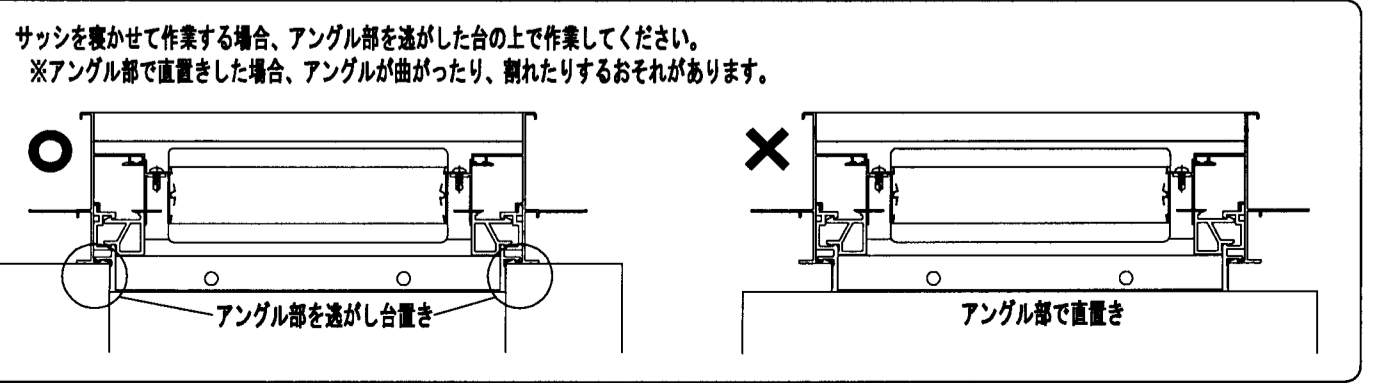


お願い 枠取付注意事項

- ・サッシの性能保持のため、枠を仮止めし、下記①～③を必ず確認した後に取付けをおこなってください。
- ① 下枠の取付けは、必ず水準器を当てて水平にしてください。
- ② 必ず対角寸法A, Bの差を3mm以内に押さえてください。
- ③ 枠の内法幅を測定し、a, b, cの差を±1.5mm以内にしてください。



- お願い** ガラスブロック取付け時等の取扱いについて
- ・ガラスブロックは、一般ガラスに比べて重量が重くなっています。(参考: 03520サイズでサッシ枠込みにて約40Kg)
 - ・取付け、運搬時など十分注意の上、作業をおこなってください。重量や衝撃によりアングル部やサッシフィンが破損するおそれがあります。
 - ・重量による支障が出るおそれがある場合は、現場にてサッシ枠取付け後にガラスブロックの取付けをおこなってください。
 - ・躯体への取付け前にガラスブロックの取付けやシール作業をおこなう場合は右図を参照の上、作業をおこなってください。



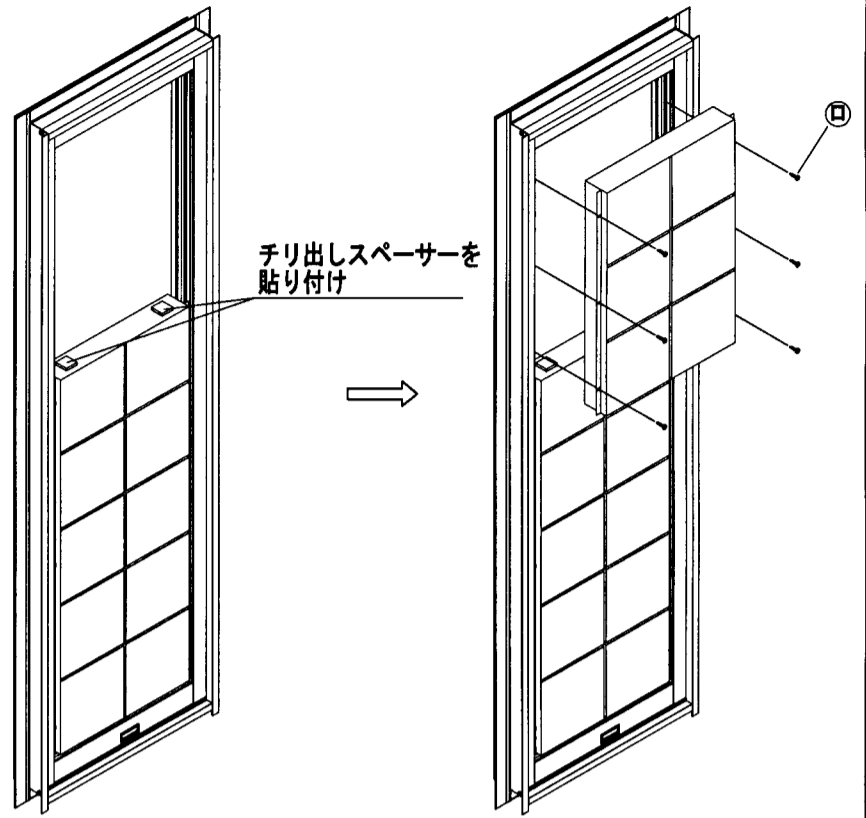
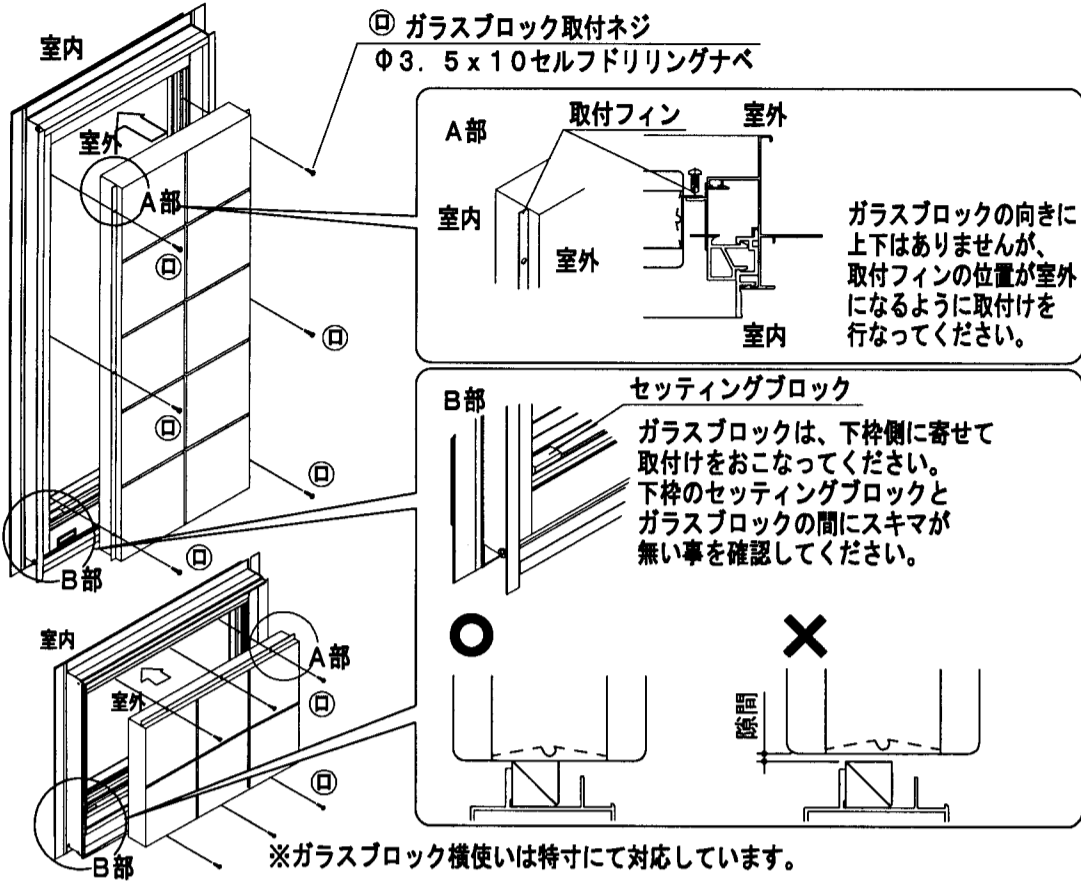
『アルプラス』『アリッツ』 説明書番号 MN-1525 裏 改-1

ガラスブロック窓 組立取付説明書

3 ガラスブロックの取付け

・ガラスブロックを室外側からサッシ枠に入れ、左右のチリを均等にしてネジにて固定します。

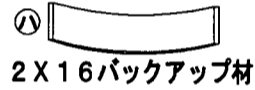
・テラスタイプなどのガラスブロックを重ねて取付ける場合は、ガラスブロック梱包に同梱されているチリ出しスペーサーを貼り付けて、チリを統一してから取付けをおこなってください。



4 ガラスブロックのシーリング

・室内側、室外側共にガラスブロック廻り及びガラスブロック重ね部にバックアップ材を入れた後、シール（別途）を施します。

ガラスブロック廻りの四周に①2X16のバックアップ材を入れシール（別途）を施してください。（室内外共に）



※バックアップ材がシーリング材からはみ出さないよう、バックアップ材をセットしてください。

ガラスブロック重ね部分に②φ8のバックアップ材を入れシール（別途）を施してください。（室内外共に）

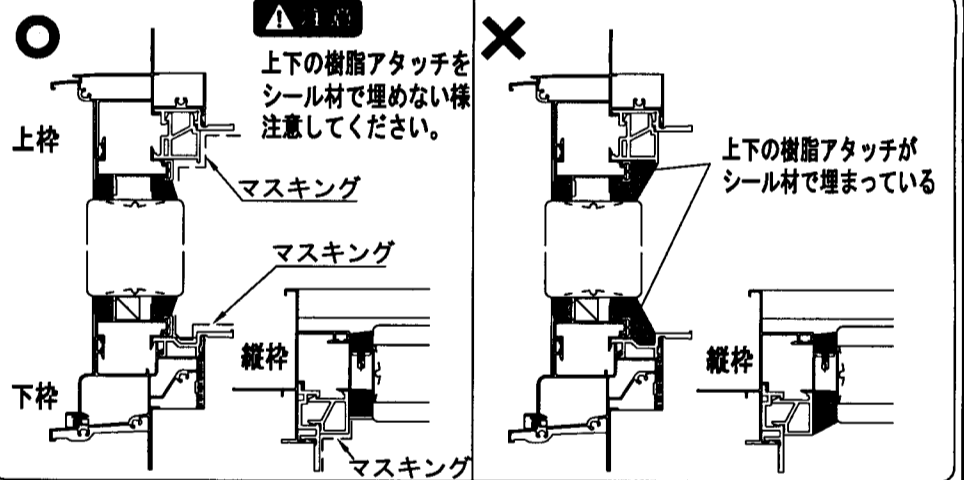


※ガラスブロックを2個以上重ねた場合のみ必要になります。

シール時の注意事項について

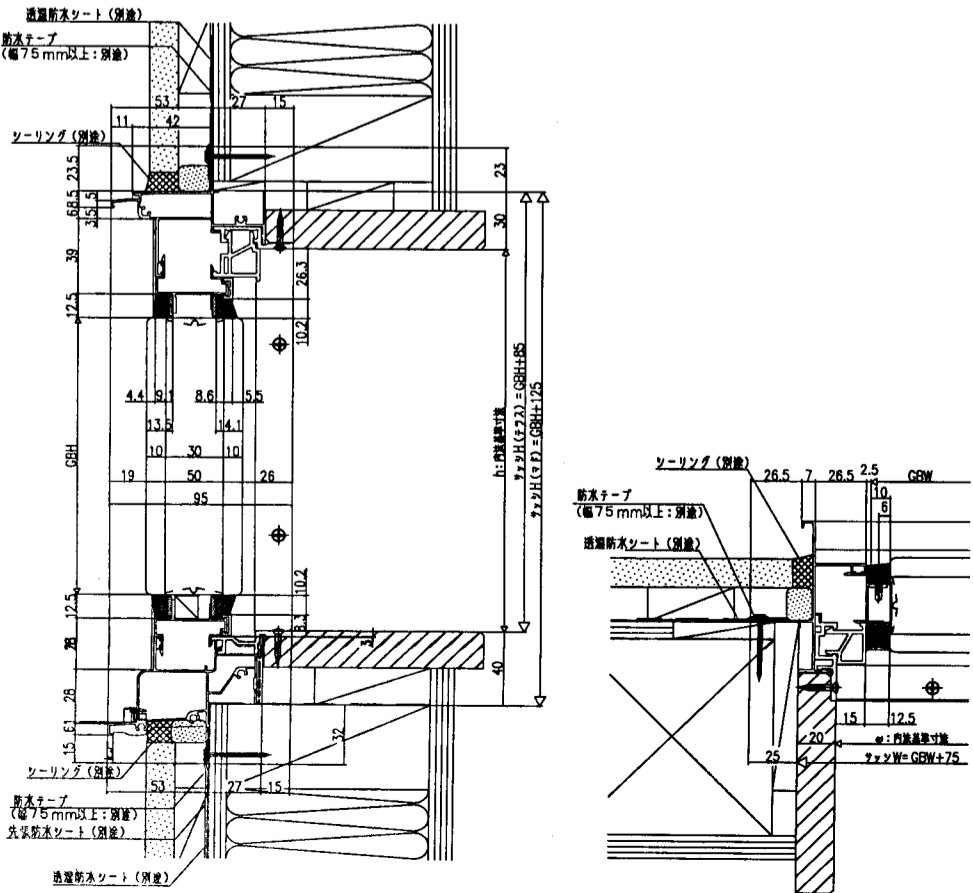
- ・シール処理は室内外共にスキマ、切れ目等無いようにしっかりおこなってください。
※シール処理が不完全な場合、漏水等の原因になるおそれがあります。
- ・シール処理後は、完全にシールが乾いてからサッシを動かし、次の作業をおこなってください。
※シールが完全に乾く前に動かすと、シール切れや割れを起こし、漏水等の原因となるおそれがあります。

・ガラスブロック枠を防火仕様にする場合、一般仕様とはバックアップ材及びシール材が異なります。別途、防火部品箱及び、防火用シール材の手配願います。



参考納まり図 ・本サッシは通常のサッシ寸法と異なり、ガラスブロックの寸法（GBW、GBH）によりサッシW、Hが決まっています。カタログ等を参照の上、サッシ寸法を算出し、躯体の開口を製作してください。

アルプラス参考納まり図



アリッツ参考納まり図

